主権者教育だより vol. 18 (平成30年11月)

◆お知らせ◆

○政治家の寄附禁止に係る啓発へのご協力をお願いします!

年末年始はお歳暮やお年賀など贈り物の機会が増える時期です。先日も寄附禁止に関して通知をさせていただいたところですが、政治家や有権者に寄附禁止等を呼びかける絶好のタイミングですので、各団体で発行される広報誌、ホームページ、SNS等、各種媒体を活用した積極的な啓発にご協力をお願いします。

- ※総務省では、12月1日発行の広報誌において寄附禁止の記事を掲載する予定です。
- ※広報誌の原稿データは、事前にご相談のうえ、ご利用いただくことができます。

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html

○来年の選挙を見据えた主権者教育アドバイザー制度の活用について

昨年度に引き続き、今年度も各自治体において主権者教育アドバイザー制度をご活用いただき、 11月末時点で約80件の申請があり、様々な取組が実施されています。

来年は、統一地方選及び参議院議員通常選挙が予定されており、選挙を見据えた効果的な取組を実施することができる機会ですので、ぜひお早めにご検討ください。

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/senkyo/education_adviser/index.html

○「主権者教育優良事例普及推進事業」の採択状況と今後の募集について

東京都狛江市が策定した「主権者教育の総合計画」に基づく青少年会議の開催、中学校における地域貢献活動、特別支援学校等の教員等を対象とした公開研修会を採択し、現在、実施中です。

来年には統一地方選等が控えていることから、主権者教育の観点を踏まえた、若者の投票参加につながる優良な啓発事業や普及効果のあるユニークな事業の提案についても募集しますので、ぜひ積極的にご応募ください。

◆取 組◆

○「Voters Cafe in 仙台 2018~若者と議員の交流会~を開催しました

原田謙介(NPO法人 YouthCreate代表/総務省主権者教育アドバイザー) 仙台市選挙管理委員会事務局

投票率の低い若年層に少しでも政治や選挙に関心を持ってもらうため、NPO法人YouthCreateと仙台市選挙管理委員会事務局の協働事業として、「Voters Cafe in 仙台 2018 ~若者と議員の交流会~」を昨年に引き続き開催しました。開催に当たっては、明るい選挙推進協議会、議会事務局や教育局、出前授業にご協力いただいている学校、NPOなど様々な機関にご協力いただきました。

今年度は、11月17日に市議会議員7名、10代・20代の若者44名で実施しました。前半は、市議会議員の人となりを知る議員トークセッション、後半は「若者の力が活きる社会って?」をテーマにワールドカフェを行い、日常生活や将来のことなど、議員も若者も一緒になって話し合いました。

終了後、参加者からは「政治に対する考え方の幅が広がった」、「身近にできることは意外にたく

さんある」との感想が寄せられるなど、この交流会が、日常生活と政治が繋がっていることに気づき、 社会に関心を向けるきっかけとなったようでした。

行政だけでは実施が難しい事業も、NPOや様々な主体と連携することで、きめ細やかな主権者教育が実施できるという一例になれば幸いです。





↑ ワールドカフェの様子

↑ まとめの様子

◆紹 介◆

○選挙出前授業見本市を開催しました【明るい選挙推進協会】

11月29日(木)に、三宮コンベンションセンター(神戸市中央区)で「選挙出前授業見本市」を開催し、近畿圏の選管の職員及び明推協委員を中心に概ね120名の方にご参加いただきました。

見本市では、9つの分科会を設け、出前授業で使用した資料や出前授業の映像等を用いながら、出前授業の組み立て、事前準備のポイント、関係機関との連携等について具体的なノウハウを各講演者から紹介していただきました。質疑の時間も十分に確保して、参加者から多くの質問や意見を出していただき、講演者と参加者の双方にとって貴重な意見交換の場となりました。

多数の皆さまのご来場、本当にありがとうございました。



問合せ: (公財) 明るい選挙推進協会 (TEL:03-6380-9891)

○ 大学にてランチョンセミナーを実施【石川県】

石川県では、若年層の投票率の向上を図るため、10月10日、金沢学院大学にて選挙のランチョンセミナーを実施し、約50名の学生が受講しました。今回は、昼休みの時間帯に、学内のカフェテリアにて、昼食をとりながら気軽に講義を聞いてもらうため、ランチョンセミナー形式としました。

当日は当委員会書記と金沢市選挙サポーターE7が、「選挙に関する講義」と、2択問題を出題し、参加者に自分の意見を自ら選択してもらう「政治参加の疑似体験」という企画を実施したほか、選挙に関心がない人でも気軽に聞けるよう、『ナナマルサンバツ』若者啓発クイズ動画を使用するこ

とで、選挙への関心を深めることができました。

実施後のアンケートで感想を聞いたところ、「勉強になった」と回答した人が約7割となる等、前向きな回答を多くいただきました。

感強

石川県では、今後も様々な啓発活動に取り組んでいきます。

■石川県版主権者教育だよりの作成

石川県では、石川県版主権者教育だより と題し、啓発活動の事例を県内で活動して いる金沢市選挙サポーターE7へ、毎月情報 提供しています。

たよりでは、他県の特徴的な取組を紹介 | することで、メンバーの今後の啓発活動の |



石川県選挙管理委員会(2076-225-1282)

◆その他◆

○主権者教育だよりへの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組を広く情報発信しています。自分たちの取組やイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限りお応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月末を予定しています。

○主権者教育だよりメーリングリストへの追加と主権者教育相談窓口

主権者教育だよりメーリングリストへの追加を随時募集しています。他部局や市町村等へ直接配信の希望があればご連絡ください。また、高校生向けに出前授業をしたい、親子向けのセミナーを開催したい、でも、どうやればいいの?どんな支援メニューがあるの?などの疑問があればお気軽に啓発係にお問い合わせください。先進事例の紹介や総務省の支援制度の紹介など、がんばる皆様の手助けになるような情報提供を行っていきます。

連絡先:総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 TFI:03-5253-5574 FAX:03-5253-5575